✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧

✧　緊急地震速報利用者協議会が平成 24 年度定期総会を開催しました

緊急地震速報の適切な利用と普及を図ることを目的として設立された緊急地震速報利用者協議会の平成２４年度定例総会が、平成 24 年 7 月 5 日午後に東京都千代田区の学士会館で開催されました。

総会では、平成 23 年度の活動報告や決算、平成 24 年度の活動方針案及び予算案が原案通り、満場一致で了承されました。

続いて、気象庁から 2 件の説明がありました。初めに「緊急地震速報の改善状況等」と題して気象庁地震火山部地震津波監視課の中村地震動予測モデル開発推進官から、緊急地震速報の発表状況と改善の課題、改善状況について説明されました。次に「緊急地震速報の利活用調査の結果報告」と題して、地震火山部管理課の若山地震津波防災対策室長から、気象庁が一般国民を対象として行った緊急地震速報の利用状況調査のまとめが報告されました。

講演では、工学院大学建築学部総合研究所・都市減災センターの久田センター長に「新宿駅周辺地域における震災対策の取組みと緊急地震速報の利活用」について工学院大学や新宿周辺地域の事例を挙げてわかりやすく講演いただきました。